

令和3年度「邦楽普及拡大推進事業」 楽器貸与メニュー（高等学校向け）

- 支援対象楽器一覧
- 楽器貸与メニュー

令和3年度「邦楽普及拡大推進事業」事務局

支援対象楽器一覧

【別紙2】

分類	楽器名	内容	備考	楽器番号
三味線類	長唄	細棹（花梨） 本皮両犬	練習用に最適	A01-1
	長唄	細棹（紅木 並） 本皮両犬		A01-2
	地歌	中棹（花梨） 本皮両犬	練習用に最適	A02-1
	地歌	中棹（紅木 並） 本皮両犬		A02-2
	津軽	太棹（花梨） 本皮両犬	練習用に最適	A03-1
	津軽	太棹（紅木 並） 本皮両犬		A03-2
	義太夫	太棹（花梨） 本皮両犬	練習用に最適	A04-1
	義太夫	太棹（紅木 並） 本皮両犬		A04-2
三線類	三線	初心者向け		B01-1
	三線	一般向け		B01-2
箏類	十三絃	3号-半上角巻		C01-1
	十三絃	7号-透かし玉縁巻		C01-2
	十七絃			C02
	二十絃箏		納期を生産者に確認の上、提供を決定いたします	C03
	二十五絃箏		納期を生産者に確認の上、提供を決定いたします	C04
尺八	尺八	一尺八寸管（琴古流）	納期を生産者に確認の上、提供を決定いたします	D01-1
	尺八	一尺八寸管（都山流）	納期を生産者に確認の上、提供を決定いたします	D01-2
	尺八	一尺六寸管（琴古流）	納期を生産者に確認の上、提供を決定いたします	D02-1
	尺八	一尺六寸管（都山流）	納期を生産者に確認の上、提供を決定いたします	D02-2
横笛類	龍笛	樹脂製		E01
	能管	樹脂製		E02
笙・箏箏類	笙	エントリーモデル		F01
	箏箏	樹脂製		F02
太鼓類	締太鼓	本皮一等品		G01-1
	締太鼓	本皮上等品		G01-2
鼓類	小鼓	本皮一等品		H01-1
	小鼓	本皮上等品		H01-2
	大鼓	本皮一等品		H02-1
	大鼓	本皮上等品		H02-2

上記、支援対象楽器一覧から次ページ以降のメニューを参照の上、楽器を選定、楽器番号と台数を申請書に記入ください。
希望通り全ての楽器が貸与できない場合があります。その際は採択校と事務局で協議のうえ支援内容を決定いたします。
また、生産量や在庫の観点から、事業期間内の提供が難しいケースも想定されます。ご了承ください。

楽器貸与メニュー 三味線類・三線類

【別紙2】

楽器名	画像	素材	楽器番号
長唄（細棹）		花梨 本皮両犬	A01-1
		紅木(並) 本皮両犬	A01-2
地歌（中棹）		花梨 本皮両犬	A02-1
		紅木(並) 本皮両犬	A02-2
津軽（太棹）		花梨 本皮両犬	A03-1
		紅木(並) 本皮両犬	A03-2
義太夫（太棹）	NO IMAGE	花梨 本皮両犬	A04-1
		紅木(並) 本皮両犬	A04-2
三線		初心者向け	B01-1
		一般向け	B01-2






※三味線の素材について

花梨：棹が柔らかく、音質も柔らかいのが特徴です。使いやすいため、入門用や稽古用に最適です。

紅木：緻密でかたく、ゆがみが少ない高級材質です。舞台での演奏を中心に使用されます。

楽器貸与メニュー 箏類

【別紙2】

	楽器名	画像	楽器番号
十三絃 3号-半上角巻	舞台でも使用可能な（映える）箏。口前・竜角に加えて、四分六にも白い縁取りをしたものを半上角といいます。 装飾材料には紫檀材を使用しています。尚、本体に使用する木材は、丸太の外側の一番甲と言われる上質な部分を使います。		C01-1
十三絃 7号-透かし玉縁巻	舞台に適した（映える）箏。木目の美しい一番甲を使用し、その木目を生かした装飾（透かし）が施されています。本体内部は綾杉彫りという独特な模様の彫が施されています。		C01-2
十七絃	全長2m10cm・絃の本数が17本の箏です。主に低音パートで使用されます。近年の箏曲には欠かせない楽器の1つです。		C02
二十絃箏	箏の音域を増やす為、絃を増やした箏。二十絃箏と呼ばれますが、実際には21本の絃があります。十三絃箏の音域を中心に低音域、高音域の音を出すことが可能です。		C03
二十五絃箏	二十絃箏を改良し、さらに絃を増やした箏。25本の絃で構成されています。		C04

楽器貸与メニュー 尺八類

【別紙2】

楽器名		流派	画像	楽器番号
尺八 一尺八寸管	真竹から作られている管楽器。 標準の間の長さが尺8寸(54.5cm) の尺八です。	琴古流		D01-1
		都山流		D01-2
尺八 一尺六寸管	真竹から作られている管楽器。 標準の間の長さが尺6寸(48.5cm) の尺八です。	琴古流		D02-1
		都山流		D02-2

楽器貸与メニュー 横笛類・笙、箏箏類

【別紙2】

楽器名		画像	素材	楽器番号
龍笛	雅楽で使用します。7孔2オクターブの音域をもち、低音から高音に駆け上がる様子が龍に例えられたと言われています。		樹脂製	E01
能管	能だけでなく、歌舞伎や長唄でも使われます。吹き口付近に管が埋め込まれており、独特な音を奏でます。		樹脂製	E02
笙	主に雅楽で使用します。吹き口より吹いても吸っても音が出る両面開閉式のリードが用いられています。湿気を帯びると音が出にくくなるため、笙の下部を温め湿気を蒸発させる必要があります。		エントリーモデル	F01
箏箏	雅楽で使用します。頭端にダブルリード（舌）を挿入して吹きます。		樹脂製	F02

楽器貸与メニュー 太鼓類・鼓類

【別紙2】

楽器名	画像	素材	楽器番号
締太鼓		本皮一等品	G01-1
		本皮上等品	G01-2
小鼓		本皮一等品	H01-1
		本皮上等品	H01-2
大鼓		本皮一等品	H02-1
		本皮上等品	H02-2

令和3年度「邦楽普及拡大推進事業（高等学校向け）」公募要領

令和3年7月16日
文化庁文化財第一課

1. 事業の目的

邦楽は我が国が誇る伝統文化であり、その継承と発展を図っていくことが大切です。このため、邦楽に関する高等学校の部活動の充実を通して、生涯にわたり演奏や鑑賞を楽しむ愛好者となるきっかけ作りができるよう、安定的に稽古や実演に取り組めるような環境整備を行うこととします。

2. 支援メニュー

本事業の概要については、別紙1をご参照ください。採択団体には、年度ごとの活動報告に基づき、成果を検証し継続の可否を判断のうえ、採択から3年間本事業による支援を継続する予定です。

(1) よりよい環境で部活動に取り組む環境整備への支援

①希望する楽器の無償貸与

箏曲・三味線音楽、雅楽、琉球古典音楽に用いられる楽器（以下、「楽器」という。）を無償で貸与します。

別紙2に記載されている楽器メニューの中から、希望する楽器を選定できます。

単一カテゴリーでの申請の場合は、10台を上限といたします。

複数カテゴリーでの申請の場合は、カテゴリーごとに5台を上限といたします。

希望通り全ての楽器が貸与できない場合があります。その際は採択校と事務局で協議のうえ支援内容を決定いたします。

②講師の派遣

講師の派遣を支援します。指導を受けたい邦楽の分野及び派遣時期・回数等を申請可能です。原則1回あたり1名とし、単発（1回）のみ、または月1回の定期派遣となります。なお、現在教えを受けている先生については対象外となります。

希望内容によっては、講師派遣の対応が難しい場合がありますため、その際は採択校と事務局で相談のうえ支援内容を決定いたします。

(2) 発表会に係る開催運営への支援

本事業では、採択校に演奏発表会（オンライン開催を含む）を開催していただきます。

（規模は問いません。例年実施している地域のお祭りや老人ホームでの発表会等、既存の発表会でも構いません。）発表会開催にかかる会場貸借・楽器運搬・オンライン配信を支援します。事務局にて会場や運搬を担当する楽器店、撮影業者等に支払い代行を行います。

希望する演奏発表会の概要と支援の内容を記載してください。発表会開催にかかる支援を希望通りに行えない場合があります。その際は採択校と事務局で相談のうえ支援

内容を決定いたします。

なお、採択初年度については、発表会を開催できない事情がある場合は次年度での開催でも可としますので、事務局へご相談ください。

(3) 他校との交流を図る「交流会」参加機会の提供

他校との交流会の開催を予定しています（オンラインを想定）。採択校には追って事務局よりご案内いたしますので、ふるってご参加ください。

(4) 邦楽や演奏曲をより深く理解するためのワークショップ参加機会の提供

ワークショップの開催を予定しています（オンラインを想定）。採択校には追って事務局よりご案内いたしますので、ふるってご参加ください。定員を設ける予定ですので、定員を超えた希望者がある場合には、ご参加いただけないことがあります。

3. 事業概要

(1) 公募の要件

- ・ 箏曲・三味線音楽、雅楽、琉球古典音楽の部活動を行っている高等学校（複数の学校が合同で実施する活動を含みます。）

※対象となる高等学校は国公立の別、全日制、定時制、通信制等の課程は問いません。また、特別支援学校の高等部を含みます。

- ・ 申請時点において活動実績があることが必要となります。

※学校として申請いただくこと。複数の学校が合同で活動する場合は代表校から申請してください。

※他省庁等の支援事業への申請をしている場合でも本事業に応募することは可能です。ただし、他の支援事業と内容が重複する場合、当事業の支援対象外となる可能性があります。本事業との重複がないことをご確認ください。

(2) 募集期間

令和3年7月16日（金）～ 令和3年9月10日（金）18時 必着

(3) 提出書類

①～② の書類を、6. に示す提出先までご提出願います。

① 様式1 「邦楽普及拡大推進事業」申請書提出について（MS-Word 形式、A4 版）

② 様式2 「邦楽普及拡大推進事業」申請書（MS-Word 形式、A4 版）

※提出された書類等は、許可なく本事業の目的外使用は行いません。

※様式1・様式2の書類提出は必須です。

(4) その他

採択校には、年度ごとに活動報告書の提出や楽器の管理状況に関する資料を提出いた

できます。

4. 選定について

(1) 選定方法

本事業の支援対象とする高等学校は、予算額を上回る応募があった場合には全国6ブロックごとの抽選により決定いたします。なお、公募締め切り後に申請の内容についてヒアリングや追加資料を求める場合があります。

※申請書に虚偽の記載を行った場合は、本申請を無効とします。

(2) 選定結果の通知

選定結果は、申請者に対して令和3年9月下旬以降（予定）に、事務局より電子メール等で通知します。

5. 採択校決定後の注意事項

(1) 楽器貸与を受けるための手続きについて

本事業で楽器の貸与を受けるにあたり、高等学校との無償貸与の手続きが必要になります。事務局との手続き完了後、楽器の準備が整い次第、楽器をお渡しいたします。なお、楽器をお渡しした際には、受領書を提出ください。

(2) 発表会に係る計画の変更

支援対象となる発表会の計画に変更が生じたり、緊急事態宣言の発出などやむを得ぬ事態により開催ができない場合には、事務局に直ちに連絡をお願いいたします。

(3) 事業に関する調査等への協力

事務局等から以下の調査等について協力を求められた場合は、実施にご協力願います。

- ・本事業の実施内容に関するアンケート調査
- ・稽古、発表会等の様子を事務局が撮影すること
- ・団体の取り組み内容や演奏動画について、本事業 Web サイト等への掲載

(4) 事業の辞退

事業実施を辞退する場合は、事務局に必ず相談し、必要書類を提出して承認を受けてください。

(5) 留意点

楽器の取扱・管理には十分注意願います。また、貸与した楽器のメンテナンスは採択校にて行ってください。

(6) その他

本事業の実施にあたっては、事務局と密に連携を図ってください。

6. 申請書提出先・問い合わせ先

申請書の提出及び問い合わせについては、「邦楽普及拡大推進事業」事務局においてメールにて対応します。

申請書の提出は、以下のメールアドレス宛てに電子媒体で提出してください。（紙媒体の郵送は不要です。）

申請書の提出先：entry@hougakushien.jp

問い合わせ先：entry@hougakushien.jp 03-5840-4526

問い合わせ対応は平日 9:00-18:00 となります。

※誠に勝手ながら、土日祝日はメール及び電話での問い合わせ対応をお休みさせていただきます。

別紙1：本事業説明資料

別紙2：楽器貸与メニュー（高等学校向け）

令和 年 月 日

文化庁文化財第一課 宛

学校名：
住所：
校長名：

令和3年度「邦楽普及拡大推進事業」申請書提出について

本事業について、当校は公募要領の参加資格を満たしており、次のとおり申請いたします。

1. 事業の内容
(様式2)「申請書」に記載のとおり
2. 申請担当者

(担当者) ※顧問の教員等の情報をご記入ください。

氏名	職名	電話番号
メールアドレス		
書類の送付先住所等		〒

令和3年度「邦楽普及拡大推進事業」申請書

1. 基本事項

学校名	
活動名（部活動など）	

2. 活動内容について

邦楽の分野																			
現在教えを受けている 先生の氏名	※複数名の場合は記載してください																		
先生の流派																			
顧問の氏名																			
部員数	総計： 人 〈内訳〉 3年生： 人、2年生： 人、1年生： 人 他： 人																		
学校で所有する 楽器	<table border="1"> <thead> <tr> <th>楽器名</th> <th>数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>()</td><td>:</td></tr> <tr><td>()</td><td>:</td></tr> <tr><td>()</td><td>:</td></tr> <tr><td>()</td><td>:</td></tr> <tr><td>()</td><td>:</td></tr> <tr><td>()</td><td>:</td></tr> <tr><td>()</td><td>:</td></tr> <tr><td>()</td><td>:</td></tr> </tbody> </table> <p>※必要に応じて行を追加してください ※ページ数が増えても構いません</p>	楽器名	数	()	:	()	:	()	:	()	:	()	:	()	:	()	:	()	:
楽器名	数																		
()	:																		
()	:																		
()	:																		
()	:																		
()	:																		
()	:																		
()	:																		
()	:																		
活動概要	活動開始時期： 年から 先生の指導頻度：（週1回程度、その他： ） 生徒による活動頻度：（週1回程度、その他： ） 参加または主催する発表会：（年 回） 主たる習得曲・練習曲：（ ） その他（ ）																		

団体（部活動） の概要	出演した演奏会（有・無） 有の場合、主な演奏会を最大3つまで御記入ください （ 年、演奏会名： ） （ 年、演奏会名： ） （ 年、演奏会名： ） コンクール参加（有・無） 有の場合、主なものを最大3つまで御記入ください （ 年、名称： ） （ 年、名称： ） （ 年、名称： ）
----------------	---

【支援希望内容】

(1) ① 希望する 楽器の無償貸与	支援の希望有無：(希望する 希望しない) <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">楽器名</th> <th style="text-align: left;">楽器番号</th> <th style="text-align: left;">数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>：</td> <td>：</td> <td>：</td> </tr> <tr> <td>：</td> <td>：</td> <td>：</td> </tr> <tr> <td>：</td> <td>：</td> <td>：</td> </tr> <tr> <td>：</td> <td>：</td> <td>：</td> </tr> </tbody> </table>	楽器名	楽器番号	数	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
楽器名	楽器番号	数														
：	：	：														
：	：	：														
：	：	：														
：	：	：														
(1) ② 講師の派遣	支援の希望有無：(希望する 希望しない) 指導する邦楽の分野（ ） 時期 年 月頃 サイクル 単発・月1回 備考（ ） 発表会来場希望 有 ・ 無 <small>※指導を受けてみたい講師がいる場合は備考欄に記載してください</small>															
(2) 発表会に係る 開催運営への支援	支援の希望有無：(希望する 希望しない) 予定する発表会概要 開催会場： （過去の開催会場賃料：約 円） 予定日時： 内容： 集客予定人数： 会場賃借支援希望： 有 ・ 無 （会場仮予約： 済 ・ 無 ）															

	楽器運搬希望： 有 ・ 無 オンライン配信希望： 有 ・ 無 <small>※本事業では演奏発表会の開催を必須といたします。事務局との調整のうえ、 学校施設などでの開催をお願いする可能性があります</small>
--	--

◆交流会

参加希望（ あり 未定 なし ）

※詳細は別途ご案内しますので、現時点の見込みで結構です。

◆ワークショップ

参加希望（ あり 未定 なし ）

※詳細は別途ご案内しますので、現時点の見込みで結構です。

◆他事業への申請・応募

（ あり ・ なし ）

ありの場合、事業に関する具体的な情報を可能な範囲で記載してください。

支援元（ ）

事業名・年度（ ）

事業概要（ ）

支援額（ ）

※他事業への申請をしている場合でも本事業に応募することは可能です※ただし、他の支援事業と内容が重複する場合、当事業の支援対象外となる可能性があります

◆複数校による申請

複数校による申請の場合は代表校以外の情報を下記に記載してください。

学校名	
活動内容	